（様式3）

目標達成計画

事業所名　グループホームぶなの木

作成日：平成　28 年 1 月 7 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(15)	利用者の中には、見守りや支えがあれば個々の力を発揮できることがたくさんある。今後も引き続き、食事の準備・片づけ等を職員と共に行い「作る楽しみ」「作る喜び」が感じられる環境づくりが期待される。	献立作りから調理、片付けまでの食事の一連の作業を職員が一方的に行わず、利用者と一緒に行うことができ、作る楽しみや喜びを感じていただける。	1、利用者の一人一人のできることを見極める。 2、職員の見守りや共に行うことで、利用者のできることを広げ力を発揮していただく。 3、利用者がやってみたいと思えるような場面や声かけを工夫する。 4、一緒に作って一緒に食事を楽しむ。	6ヶ月
2	(1)	事業所理念は、管理者・職員間で共有され実践に努めている。開設後8年以上が経過していることから、再度、全職員で地域密着型サービスの意義や役割を再確認したうえで、理念について振り返りや見直しの機会を持ち、さらに、より上のステップに前進されることを期待したい。	開設時に作った理念を見直し、必要があれば作り変える機会を持てる。	1、全職員で地域密着型サービスの意義や役割を再確認する。 2、事業所の理念が地域密着型サービスとしての役割を目指した内容となっているか見直す。 3、理念を作り変える必要があるときは職員で話しあって作る。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月